

緊急時の受け入れ・対応に関する調査の概要

1. 調査目的

仙台市の障害児者等の支援における緊急対応の実態および課題について把握することで、仙台市の地域生活支援拠点に求められる機能、役割を明確にし、整備の基礎資料とする。

2. 調査対象期間

- ・平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日まで

(※部会委員向けアンケート調査については平成 28 年度実績について調査)

3. 調査対象機関

- ① 相談支援実施機関（相談支援事業所，区役所，専門相談機関）
- ② 緊急時の受け入れ・対応実施機関（短期入所，レスパイト）
- ③ 地域生活支援拠点等検討部会委員
- ④ その他詳細な調査が必要と思われる対象者，機関へのヒアリング
 - ・ 上記調査票による調査をもとに詳細なヒアリングが必要と判断された機関
 - ・ その他緊急時対応を担っている機関

4. 調査方法（案）

- ・ 調査対象機関に対して別紙調査票をメールにより配布し，平成 29 年 4 月 1 日以降に対応した緊急時の受け入れおよび緊急時対応の件数等について調査票への記載を依頼する。
- ・ 2 ヶ月ごとに調査を依頼し，2 か月分ずつメールにて回答を求めることとする。（回答月：6 月〔4～5 月分〕，8 月〔6～7 月分〕，10 月〔8～9 月分〕，12 月〔10～11 月分〕，2 月〔12～1 月分〕，4 月〔2～3 月分〕，回答月の 10 日までに健康福祉局障害者支援課に提出）
- ・ 平成 29 年 4～5 月分の調査結果を受けて，緊急時の受け入れおよび緊急時対応の実績が多い機関等に対して，6 月上旬に訪問による聞き取り調査を行う。
- ・ 3. ④に記載の対象機関については 5 月に聞き取り調査を行う。
- ・ 部会員向けアンケートについては 5 月中に回答を求めることとする。

5. 調査に係る留意事項

調査の依頼および回答にあたっては，データを暗号化するなど情報の取扱いに留意する。

依頼文

緊急時の受け入れ・対応についての調査

<ご協力のお願ひ>

日頃より、本市の市政運営にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、本市では、障害者自立支援協議会に地域生活支援拠点等検討部会を設置し、障害者の重度化や高齢化、「親亡き後」を見据え、障害者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けていくために、障害者の地域生活を支援する機能を持った拠点等の整備やその仕組みについて検討を行っています。

平成 28 年度の部会での検討において、仙台市では特に「緊急時の受け入れ・対応」について、対応の困難さや受け入れ先確保の課題があることが分かりました。そこで仙台市の地域生活支援拠点等の整備においては、「緊急時の受け入れ・対応」を機能の中心に据えて、既存の支援機関と相互に機能を補完しながら役割を担っていくことを検討しております。

この調査は、仙台市内における障害児者の緊急時の受け入れや対応状況について把握し、地域生活支援拠点等における緊急時の受け入れ・対応の仕組みを検討することに活用するものです。平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月末までに行う緊急時の受け入れや対応状況について、別添の調査票により把握したいと考えております。

つきましては、お忙しいところ大変恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、ご回答いただいた内容は統計的に処理し、事業所名などの情報は、追加調査の依頼のみに使用します。結果は今後の施策の検討を行うために活用し、仙台市ホームページなどで公表することがありますが、回答内容により不利益になることはありませんので、率直なご意見をお聞かせください。

平成 29 年 5 月

仙台市障害者自立支援協議会
地域生活支援拠点等検討部会

ご記入にあたって

- 平成 29 年 4 月以降に緊急時の受け入れ・対応を行った事例及び件数について別添の調査票（エクセルデータ）に記載をお願いいたします。2 ヶ月分ごとに調査票の回答をお願いする予定です。回答をお願いする時期は、6 月、8 月、10 月、12 月、2 月、4 月です。
- 記載内容についての詳細な把握のため、追加で聞き取り調査をお願いする場合がございます。
- この調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

【問合せ先】

仙台市健康福祉局 障害者支援課 地域生活支援係

住所：仙台市青葉区国分町 3 丁目 7-1

電話：022-214-8164・FAX：022-223-3573

メール：fuk005040@city.sendai.jp